



講師から一言

回想法は、地域に暮らす高齢者を元気にしていくプロジェクトとして活用されています。博物館と高齢者ケア・認知症予防・健康推進などを推進する福祉関係の部局とが連携を図った「思い出ふれあい(回想法)事業」を2002年から実践しています。私たちは、これを「博福連携」と名付け、活動の軸の一つとしています。

開催日程/開催会場/応募締切

【8月25日(水)】10:00～17:00(受付)9:30～
恩納村博物館 (沖縄県国頭郡恩納村字仲泊1656-8)
応募締切:7月28日(水)

【10月15日(金)】10:00～17:00(受付)9:30～
時津町民俗資料館 (長崎県西彼杵郡時津町野田郷62)
応募締切:9月10日(金)

開催内容: (会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

午前

09:30 受付開始
10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介
10:20 講義前の心理・生理測定
10:40 休憩
10:45 講義「回想法と北名古屋歴史民俗資料館のこれまでの取り組み」
12:45 昼食

午後

13:35 見学方法の説明
13:40 グループに分かれて、展示室などを見学(1回目)
14:15 見学後の心理・生理測定
14:30 休憩
14:40 グループに分かれて、展示室などを見学(2回目)
15:10 見学後の心理・生理測定
15:25 グループで、刺激を受けた作品、風景、音などを紹介し合う
15:45 見学後の心理・生理測定
16:00 休憩
16:10 演習「博物館資源を活かした、五感を刺激する回想法プログラムを考えよう」
16:35 グループ発表、市橋先生講評
16:50 ふりかえり
17:00 終了、解散



定員20名

「博物館・民俗資料館de回想法」

講師: 市橋 芳則 (YOSHINORI Ichihashi)
北名古屋歴史民俗資料館長 / 専門分野: 博物館学



講師から一言

園芸療法とは、植物の栽培といった一般的な園芸活動だけでなく、植物を用いたクラフトや庭園の散歩など、身近な植物を五感で感じることで、ストレス緩和や、落ち込み・不安などの感情を改善するものです。本講座では、園芸療法の事例を紹介しながら、その効果や身近な実践方法についてお話しします。

開催日程/開催会場/応募締切

【9月2日(木)】10:00～17:00(受付)9:30～
宮崎県総合博物館 (宮崎市神宮2-4-4)
応募締切:8月5日(木)

【10月8日(金)】10:00～17:00(受付)9:30～
佐賀県立博物館・美術館 (佐賀市内1-15-23)
応募締切:9月10日(金)

開催内容: (会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

午前

09:30 受付開始
10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介
10:20 講義「植物のセラピー効果を地域ケアに活かす」
11:50 周辺の森の散策前の心理・生理測定
12:20 昼食

午後

13:10 会場から周辺の森に移動
13:20 園芸療法プログラム1「岩崎先生の解説を聞きながら森の散策をしよう」
14:20 周辺の森から会場へ移動
14:30 森の散策後の心理・生理測定
14:50 休憩
15:05 園芸療法プログラム2「色々な豆を使ったタオルハンガーづくり」
15:50 休憩
16:00 グループワーク
「園芸療法を活用した博物館プログラムを考えよう」
16:30 グループ発表
16:45 ふりかえり
17:00 終了、解散

定員20名

「博物館・美術館de園芸療法」

講師: 岩崎 寛 (YUTAKA Iwasaki)
千葉大学大学院園芸学研究科准教授 / 専門分野: 環境福祉学



講師から一言

音楽療法は、介護予防や健康増進を含む心身機能の維持・改善、行動の変容などを目的として、高齢者をはじめ幅広い対象に実践されています。展示資料によるイメージを基に、楽器を用いて「音・音楽に包まれる空間」を作り、その響きを共有するミュージック・アクティビティの体験を行いたいと考えています。

開催日程/開催会場/応募締切

【10月11日(月)】10:00～17:00(受付)9:30～
御船町恐竜博物館 (熊本県上益城郡御船町大字御船995-6)
応募締切:9月6日(月)

【11月21日(日)】10:00～17:00(受付)9:30～
三宅美術館 (鹿児島市谷山中央1-4319-4)
応募締切:10月22日(金)

開催内容: (会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

「恐竜博物館・美術館de音楽療法」

講師: 井上 幸一 (KOICHI Inoue)
福岡女子短期大学音楽科准教授 / 専門分野: 音楽療法学



午前

09:30 受付開始
10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介
10:20 講義前の心理・生理測定
10:40 講義
「〈音楽療法とは〉〈音楽行動と社会〉〈活動内容及び楽器の奏法など〉」
11:40 昼食

午後

12:30 セッションI (グループごとの演奏) 流れの確認ー展示資料の鑑賞
12:50 鑑賞後の心理・生理測定
13:10 ①展示資料のイメージをどう表現するのか話し合う
②使用する音階(音、楽器)、構成、演奏する場所(空間、配置)を決める
③試演と準備(変更などがあれば行う)
13:50 発表する各グループ5分以内ー他のグループの演奏を聴取
14:10 演奏後の心理・生理測定
14:30 休憩
14:40 ギャラリートーク
15:00 ギャラリートーク後の心理・生理測定
15:20 休憩
15:30 セッションII (ギャラリートーク後の演奏)
①流れの確認ー展示資料の鑑賞
②展示資料のイメージをどう表現するのか話し合う
③使用する音階(音、楽器)、構成、演奏する場所(空間、配置)を決める
④試演と準備(変更などがあれば行う)
16:10 発表する各グループ3分以内ー他のグループの演奏を聴取
16:25 グループ演奏後の心理・生理測定
16:45 ふりかえり
17:00 終了、解散

定員15名



「博物館健康ステーションを創る」



講師から一言

村田:近年注目を集めている「やさしい日本語」は、外国人にもわかるように配慮して簡単にした日本語のことですが、実は高齢者や子供、障害者等とのコミュニケーションにも有効な考え方です。私たちは「やさしい日本語」を使って、美術館などの文化施設を全てのの人々に対して開かれた場にしていきたいと考えています。

高尾:ミュージアムにとってやさしい日本語を導入する意味とはどのようなことでしょうか?また館内外においてそれらはどう受け止められ、どのように展開すれば良いのでしょうか?当館の事例から皆さんの現場での取り入れ方をイメージし、在住外国人の方にやさしいミュージアムの第一歩を歩み出したいなる場にできればと思います。

開催日程/開催会場/応募締切

【9月13日(月)】10:00～17:00(受付)9:30～
福岡市美術館 (福岡市中央区大濠公園1-6)
応募締切:8月16日(月)

「美術館deやさしい日本語」

講師: 村田 陽次 (YOJI Murata)
東京都生活文化局都民生活部地域活動推進課 課長代理 / 担当分野: 共助・共生社会づくり



講師: 高尾 戸美 (HIROMI Takao)
多摩六都科学館 研究・交流グループリーダー / 専門分野: 博物館学

午前

09:30 受付開始
10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介
10:20 講義「多文化共生とやさしい日本語」
講師: 村田 陽次(東京都生活文化局都民生活部地域活動推進課)
11:10 休憩
11:20 事例紹介「多摩六都科学館の取り組み」
講師: 高尾 戸美(多摩六都科学館)
12:10 昼食

午後

13:10 福岡市美術館2階展示室見学
14:00 ワークショップ
「博物館のワークシートをやさしい日本語で作成してみよう」
ファシリテーター: 緒方 泉(九州産業大学地域共創学部)
15:00 休憩
15:15 発表、講師による講評
16:00 質疑応答
16:30 ふりかえり
17:00 終了、解散

定員20名



講師から一言

前半は、9月～11月に開催される国立民族学博物館の特別展「ユニバーサル・ミュージアム: さわる! “触”の大博覧会」の概要を紹介しつつ、「さわる展示」の意義と可能性について考えます。後半は、ワークショップ形式で実際に資料にさわりながら、「ユニバーサル=普遍的」な博物館のあり方を参加者とともに楽しく議論します。

開催日程/開催会場/応募締切

【9月7日(火)】10:00～17:00(受付)9:30～
大分大学教育学部200号教室 (大分市大字旦野原700番地)
応募締切:8月13日(金)

午前

09:30 受付開始(大分大学教育学部200号教室)
10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介
10:20 講義「「ユニバーサル・ミュージアム: さわる! “触”の大博覧会」から考える「さわる展示」の意義と可能性」
12:00 昼食

午後

12:50 演習①「他館のwithコロナにおける「さわる展示」の現状と課題を聞いてみよう」
13:50 休憩
14:05 事例紹介「3密防止道具を使った「さわる展示」のあれこれ」
15:05 休憩
15:15 演習②「「ユニバーサル=普遍的」な博物館のあり方を考えてみよう」
16:00 休憩
16:10 グループ発表
16:35 ふりかえり
17:00 終了、解散

定員20名

「ユニバーサル・ミュージアム」

講師: 広瀬 浩二郎 (KOUJIRO Hirose)
国立民族学博物館准教授 / 専門分野: 日本宗教史・民俗学

